

同窓会だより

リ・ユニオン報告・新会長挨拶	1頁
リ・ユニオン	2. 3頁
喜寿・古稀・還暦	4頁
同窓会	5. 6. 7頁
オビリンナーの輪	8. 9頁
ひろば	10. 11頁
中高・大学祭、ホームカミングデー	12頁
同窓会・幼稚園	13頁
学園人事・同窓会	14頁
清水安三先生の論説	15頁
伊豆高原クラブ、編集後記	16頁

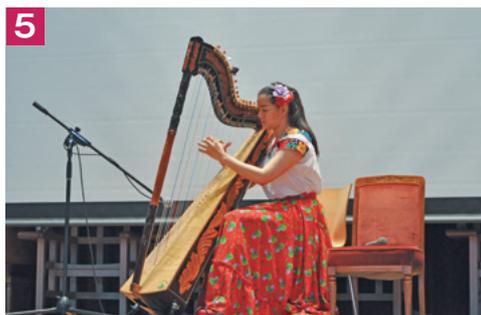
発行/桜美林学園同窓会 〒194-0294 東京都町田市常盤町3758
 発行日/平成26年12月1日 電話 (042) 797-1632
 http://www.obirin.jp/alumni/ E-mail: alumni@obirin.ac.jp
 (印刷 (株)サン・メールサービス) 振替 00120-5-41288

2014 同窓会総会 & リ・ユニオン報告

6月7日(土)学園内レクチャーホールにてリ・ユニオンを開催。時田会長他役員の新任期満了に伴い新会長選任。時田会長お疲れ様でした。2013年度事業報告・決算報告及び2014年度事業計画・予算(2頁)が報告されました。



1 全体写真 2 前会長 時田宝文氏 3 cherry's ハンドベル演奏 4 高島市市民劇「木槿の花の咲く頃」トークショー
 5 高校卒業生 塩満友紀さん アルパ演奏



まもなく同窓生数10万名を突破する桜美林学園同窓会として、今後はその組織力を上げることに主眼をおいて活動していきたいと思っております。そのために学部、学年、クラブ単位や職域など各集まりの名簿整理を進めると共に、その集まりへ積極的に働きかけ、同窓会と各団体、また各団体同士が互いに連携を取ることで、より大きなオビリンナーの輪が築けるよう体制を整えていきたいと考えています。そして一致団結して学園を応援する機会をぜひ作りたいと思っております。【2ページへ続く】

2014年桜美林学園同窓会総会において会長に選任されました佐藤誠一郎です。全国で活躍する桜美林学園同窓生の皆様にご挨拶申し上げます。

桜美林学園同窓生は、1947年3月に第1期生84名が卒業されてから今年3月まで、その総数は97、344名となりました。そして現在中学、高等学校、大学、大学院の学び舎には1万人を超える学生が在籍しています。



佐藤誠一郎 (70高)

◇桜美林学園同窓会新会長挨拶◇

2015 喜寿・古稀・還暦礼拝と同窓会総会 & リ・ユニオン 6/27(土)同日開催予定

またもう一つの目標として、学園内に同窓生を迎え入れる同窓会館を作りたいと考えています。

私の在学した1960年頃の学園は周りを田畑に囲まれ、町田街道を行き交う車も今とは比べものにならないほど少ない時代でした。中学入学後、3年間は木造2階建て校舎(旧桜寮)の1・2棟目で授業を受け、高校入学と同時に新しい校舎(旧大志館)に入りました。校舎の前には池があり、一宮金次郎の像がありました。私にとつての学生時代の学園がそうであるように、時代と共に変わっていく学園で青春を過ごしたそれぞれの同窓生たちに、それぞれの懐かしい学園があります。

時代々に合わせた資料を展示することで、卒業生の皆様が足を踏み入れると懐かしい風景に再会できる、そんな同窓会館を目指しています。

2021年、学園は創立者清水安三先生が1921年中国、北京の朝陽門外に崇貞工読女学校(後の崇貞学園)設立から100周年を迎えます。積み重ねてきた歴史を大切に、そしてグローバル化する社会に対応する教育を掲げ大きく成長し続ける学園の今と未来を応援しながら、同窓会の一層の発展に努めたいと思います。

今後とも同窓生の皆様のご支援、ご協力を心からお願ひ申し上げます。

I 2013年度収支決算報告 (2014年3月31日)

1. 収入の部

単位:円

科目	予算	決算	増減
2013年度卒業会費収入中・高校	2,472,000	2,464,000	8,000
2013年度卒業会費収入大学	20,550,000	19,760,000	790,000
2013年度卒業会費収入大学院	1,350,000	1,160,000	190,000
特別会費収入	150,000	215,000	△65,000
利息収入	100,000	57,161	42,839
誌代収入	150,000	177,286	△27,286
雑収入	25,000	253,620	△228,620
行事会費収入	450,000	285,000	165,000
当年度収入合計	25,247,000	24,372,067	874,933
前年度繰越金	1893182	1893182	0
合計	27,140,182	26,265,249	874,933

2. 支出の部

科目	予算	決算	増減
印刷費支出	6,200,000	6,153,103	46,897
発送費支出	6,600,000	6,605,154	△5,154
広報取材費支出	100,000	4,661	95,339
行事費支出	1,950,000	1,251,171	698,829
支部活動費支出	1,800,000	1,616,028	183,972
級会補助費支出	400,000	317,960	82,040
記念品費支出	1,500,000	1,423,642	76,358
特別委員会	200,000	0	200,000
会議費支出	400,000	181,659	218,341
事務用品費支出	200,000	159,819	40,181
通信費支出	250,000	207,776	42,224
旅費交通費支出	800,000	630,170	169,830
備品費支出	100,000	0	100,000
人件費支出	3,500,000	3,648,564	△148,564
雑費支出	100,000	167,656	△67,656
予備費支出	1,540,182	712,045	828,137
同窓会館建設積立金	1,500,000	1,500,000	0
財政調整基金	0	0	0
当年度支出合計	27,140,182	24,579,408	2,560,774
次年度繰越金	0	1,685,841	△1,685,841
合計	27,140,182	26,265,249	874,933

II 同窓会館建設積立金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰り入れ	1,500,000	1,500,000	0
前年度繰越金	105,000,000	105,000,000	0
合計	106,500,000	106,500,000	0

III 財政調整基金

科目	予算	決算	増減
同窓会一般会計より繰り入れ	0	0	0
前年度繰越金	27,000,000	27,000,000	0
合計	27,000,000	27,000,000	0

監査の結果以上の通り相違ないことを認めます。
2014年4月11日会計監査:

錦織達也
北井京

2014年度同窓会幹事名簿

- 会長 佐藤誠一郎 (70 高校)
- 副会長 澤村 克実 (74 大経)
- 長谷川哲雄 (73 高校)
- 海藤 嘉郎 (76 大商)
- 田邊 佳織 (77 大英)
- 錦織 達也 (68 大英)
- 大野 寿一 (66 高校)
- 井伊 公友 (79 大商)
- 池田 洋子 (71 短英)
- 石井 明正 (75 大経)
- 伊東 茂治 (83 大経)
- 井原 剛 (81 高校)
- 上野 吉子 (78 大英)
- 植松 智子 (77 大英)
- 内山美津夫 (69 大英)
- 榎木 隆子 (68 短家)

- 及川 洋子 (78 大英)
- 小椋 行夫 (66 高校)
- 片桐 幸宏 (76 高校)
- 木下 浩司 (89 大英)
- 木村 智次 (00 大商)
- 久保 久子 (68 短家)
- 小林 茂 (51 高校)
- 坂本 尋 (85 大商)
- 杉浦 信男 (50 中学)
- 田中 洋子 (65 短英)
- 新森百合子 (68 短家)
- 萩生田康治 (95 大商)
- 藤田 学 (94 院国)
- 藤本 順子 (78 大英)
- 八木 民子 (81 大中)
- 谷津 町子 (73 高校)
- 山本 美浩 (86 大中)
- 吉野 幸一 (78 大商)
- 若林 章喜 (92 高校)

2014年度事業計画

- 「喜寿・古稀・還暦祝い礼拝」
開催日…4月26日(土)
礼拝…荊冠堂チャペル
茶話会…崇貞館
フアカルテイククラブ
- 「総会及びびり・ユニオン」
開催日…6月7日(土)
総会…太平館レクチャーホール
懇親会…桜カフェ
- 中・高文化祭に参加
開催日…9月21日(日)
O B I R I N グッズの販売
- 大学祭に参加
開催日…11月2日(日)
同窓会事務局前にて
緑茶無料サービス
- 「成人祝い礼拝」茶話会
開催日…2015年1月12日(祝)
- 支部設立の拡大、及び支部継続の支援活動
- 機関紙『同窓会だより』第191号、第192号の発行
(年2回4月・12月発行予定)
- 特別会費の納入のお願い
(対象…1983年、1993年、2003年度卒業生)
- 新卒業生、並びに修了生への記念品贈呈
(証書入、又はボールペン)
- 書籍、「復活の丘」復刻版、その他グッズの販売
- 会員住所の整理及び管理
- その他同窓会の目的達成のための事業

2014年リ・ユニオンに参加して

塩満 知子 (77大英)

中学から大学まで10年在学していた桜美林です。

今年が悪天候の中ではありましたが、約130名ほどの同窓生が集まりリ・ユニオンが開催されました。

自分が卒業してから何年経つのでしょうか？ 私の中学入学当時新校舎だった中学は、娘の入学当時(2007年度高校卒)にはすでに建て替えられ、斬新なデザインの校舎に代わっていました。また高校校舎も半分を残して、アリーナのある校舎に姿を変えています。薄暗いイメージだった廊下もすっきり明るくなり、娘に「高校一年の時にこの教室にいたんだよ。ここにロッカーがあつてね」などと説明してみました。娘の時代には「そこらへんは空き教室だった」とつれない反応をされてしまいました。でも私には僅かでも在籍していたころの教室があるだけで、ふっと同時に戻れたような気がしました。

大学もまた当時の面影をわずかに残すのみで大きくそして素敵に変貌しています。一番驚いたのはチャペル(荊冠堂)でしょうか。ブロックがむき出しの、冬はとて寒かった建物は、ほかの学校の方々にも自慢したいような、すば

らしい建物になっています。

リ・ユニオンは小林牧師の礼拝から始まり、同窓会の事業報告等がありました。小林先生は私の現役のころの先生であり、おいくつになられたのでしょうか？ 今でも変わらないやさしい穏やかなお声での説法にはとても癒された気持ちになりました。また同窓会の事業報告では、報告終了後の質問もなく、スムーズに終了できたことは、幹事の皆様のご尽力のお陰だと思ひ感謝の限りであります。

さて私事ではありますが、娘も6年間桜美林に在籍していましたが、入学を決めたのはお母さんが通っていた学校に行きたい、という理由からでした。とてもうれいことでした。因みに息子はお父さんの学校へという事で、某男子校に進学しました。感謝すべきことは、その娘が大学を卒業後、就職内定していたにもかかわらず、アルピスタの道を選ぶことになり、メキシコからの帰国直後にもかかわらず、同窓会から応援をいただき、リ・ユニオンに招いていただいたことです。ベル部の演奏の後、3曲演奏をさせていただきました。また総会終了後の懇親会でも演奏の時間をいただき、おかげさまで幅広くアルパのことを知っていただきました。ご出席の皆様に応援していただけるとお声をいただき、ありがたい限りでし

た。

た。ベル部と娘の演奏後の「桜美林物語」の演劇に関して



は言うまでもありません。ただ残念な事は昨年の横浜支部リ・ユニオンで、同じ学年でも面識がなかった同級生のK氏と会う事が出来、娘の事を話すと、応援をしてくれると言う事になっていたので、今年3月に天に召されてしまいました。とても元気なすてきなダンディだったのに、今でも信じられません。

桜美林の卒業生は何人もいて、皆さん活躍されています。娘もその中に加わることができ、応援していただけることに感謝しつつ、

私達Cherry'sは中学高校ハンドベル部のOGです。96年に当時高校3年生の「卒業してもハンドベルを続けたい」という想いをきっかけに、卒業生に声を掛けメンバーを集めたのが始まりです。メンバーは入れ替わりながら、現在は、ハンドベル部の第一期生から今年の3月に高校を卒業したメンバーまで幅広い年代が集まり、当時の顧問である桜井萌先生のもとで活動を続けています。毎年コンサートを開催し、その他、結婚式やクリスマス会などで演奏をしています。ここまで活動を続けていられるのも、ハンドベルや練習場所を提供してくださる桜美林学園のおかげであり、卒業生にも分け隔てなく対応をしてくださる桜美林の風土に感謝しています。

リ・ユニオン

渡辺 みほ (97高校)

最後にK氏と他に天に召された方々のために祈りを捧げたいと思います。聞き、パイプオルガンの音色は懐かし、賛美歌やお祈りも自然と声になり、学生時代の礼拝にタイムスリップしたような感覚になりました。第二部では、懐かしい生方や同級生との再会など、楽しい時間を過ごすことが出来ました。今回アルパの演奏を披露された塩満さんと同級生というメンバーもおり、卒業後にそれぞれ続けたきた楽器を通じた再会に感動しました。そんな機会もリ・ユニオンならではと思います。学園内の校舎は在学時から変わってしまったようですが、オペリンナーの皆さんの心や桜美林で培ったものは何一つ変わらないと、今回リ・ユニオンに参加して改めて思いました。ハンドベル演奏を通じてではありましたが、参加できて嬉しかったです。最後に宣伝になりますが、2014年11月22日(土)の15時から荊冠堂チャペルにてCherry'sハンドベルコンサートを開催します。桜美林を訪れるきっかけになれたら幸いです。ぜひ聴きにいらしてください。



古希の感慨

大久保和彦 (64短英)

仕事を離れて四年と数ヶ月、義母の介護も昨年終わり、町内会・老人会の役員や活動、小学生の登校時の見守り、スポーツクラブへの参加等と地域密着型の生活をしております。もう少しゆとりが有れば趣味の時間を増やせるのですが、現職の時に思ったほど暇ではありません。

同窓会からの誘いを受けて「喜寿・古希・還暦祝い礼拝」に出席させていただきました。久しぶりの学園に来て中学、高校、短大の同級生に会い、「やあ久し振り、元気ですか。」「まあまあです。」「この間、新聞で桜美林の古い校歌の記事になったのを知っているかい。」などと近況報告と情報交換をし、安三先生の銅像の前で記念写真を撮って荊冠堂チャペルに入る。

受付を済ませて座席に座ると、旧チャペルでのことが思い出されます。五十年前、生徒数が少なかつたせい、礼拝はもちろん、入学式、卒業式、始業式、終業式、桜祭り、文化祭、発表会、クリスマスと学校行事の大概はチャペルで催されていました。今のチャペルの外観は天路暦程を現しているとのこと。パイプオルガンも素晴らしく、荘厳な音色を聞かせてくれます。

記念礼拝の賛美歌も聴きなれた曲が多く、コーラスグループは聖歌隊の卒業生が多く桜井先生が指導されていました。

町田キャンパスだけで三十以上の施設が在りますが、私が学生の頃に在ったのは亦説館、其中館と本部に使用していた図書館情報メディア室くらいです。その他の施設は以降の建設で名前は同じでも建替えられています。学園の素晴らしい発展が思われます。学園の周りの環境も変わりました。戦車道路と呼ばれていた道は「尾根緑道」と整備され桜の名所になりました。

復活の丘の頂上には太い丸太の十字架が立っていただけでしたが、生徒が建てた桜美林教会が在ります。

学園は崇貞学園より近々創立百年になります。益々の発展を願っております。



喜寿・古稀・還暦記念に招かれて

塩沼まさこ (57短家)

去る四月二十六日、同窓会の招きで喜寿の友人達と卒業以来五十七年振りに母校を訪れる機会に恵まれました。



喜寿・古稀・還暦祝い礼拝 2014年4月26日(土) 主催:桜美林学園同窓会

と安三先生が偲ばれて、特に感慨深いものでした。礼拝後、桜井萌さんの指導による女性コーラスにしばし耳を傾け、同窓会で用意された昼食を頂きました。食後の趣向をこらした「おもてなし」を受け、学生時代にタイムスリップした楽しい一時でした。

久々に会した同窓生との語らいは、やはり在校時代、旧兵舎の木造校舎での寮、学生生活の話です。

学園の創立の歴史については皆さん周知の通りですが、安三先生は、よく「目を閉じるとわたしの眼には復活の丘に建つ、十字架と校舎が見える」とおっしゃっておいででした。

先生の心の中にあつた桜美林の姿を正しく私どもは、この目で見る事が出来たのです。

その頃の思い出は、次から次へと蘇えり、忘れもしない卒業式の最中に食堂からの出火の火事でした。

幸いプールの水で消し止められたのですが、これこそ安三先生のお考えのすばらしい所で、早くから木造校舎の火事を心配して、ぜひ

プールを造って消火のために満水にしておく必要を云われました。この時は、教職員、中学生から大学生まで一団となってチャペルで土を掘り、バケツで土運びからしたのもなつかしい思い出です。完成したプールには、何時も水が張られ消火に役立つ訳です。安三・郁子両先生と共に、朝夕の祈りを捧げ、その教えを直接受けることが出来たのは、私どもの誇りであり生涯の宝物と想っております。

両先生が理想とされた国際性豊かな人材が生まれ、世界に桜美林の名がますます発信されて行きまますよう母校の発展をお祈り致します。

終わりに、この機会をつくって下さった同窓会の皆様に、心より御礼申し上げます。

喜寿・古稀・還暦礼拝

礼拝の席上献金

68,074円は

学園のために献げられました。

ご協力有難うございました。

江崎玲於奈賞受賞

1970 高校卒業の蔡兆申氏(現理化学研究所)がナノテクノロジー分野で第11回江崎玲於奈賞を受賞! 詳細は高校HPで

『藤野英雄先生への謝恩の会』と

桜美林高校ESS OB会

開催の1)報告



幹事代表 高橋 雅之

平成26年7月19日(土)、永らく桜美林高校ESSの顧問を務めて頂いた藤野英雄先生が平成26年3月末に御定年により教職の第一線を退かれたこととともない、桜美林高校ESSのOB会主催で盛大に催されました。

当日は藤野先生を師と仰ぐ1974年度から1992年度卒業の18年間の高校ESSのOB総勢229名から、関東圏はもちろん札幌や神戸、シンガポールなどから駆けつけてくれた有志72名にて先生への感謝の意を込めて集い、お互いの旧交を温める機会を得ることが出来ました。また、参加できなかつた方たちからも何と100件近くも葉書によって、先生への言葉を頂きましたことをご報告申しあげます。

思えばこの会は世代こそ上下に広いものの『尾瀬合宿』という共通の思い出を共有する者達の集まりでもあります。当日、会場で上映されたスライドで多くの青春の記憶がよみがえり、高校時代にタイムスリップすることが出来ました。

今ひとつの共通点は藤野先生の教えである『ばかになれ!』を共有していることです。

「Stay hungry. Stay foolish.」

2005年のステイプ・ジョブズの演説の有名な言葉ですが、我々はその30年以上前に先生にそれを教わったのです。

高校ESSは現在、その名前では存在しませんが多士済々の活躍をされる多くのOBが「英語の桜美林」の名を背負い、これからも集散し続けていくことを願ってやみません。



藤野先生謝恩の会 & 桜美林高校ESS OB会 2014-7-19 町田・ホテルザエルシイ

藤崎堅信先生の定年退職を祝う会



75 高校H・I組同窓会

2月に予定していた会が公務で延期になり、5月17日に藤崎先生はじめ小林隆先生・矢野宏先生をお迎えし、ホテルザエルシイ町田で開催しました。

会のはじめには、毎回のように入宝塚から参加していた片山潤君が4月に天に召されたことが報告され、みんなで黙祷を捧げました。

藤崎先生が桜美林高校に赴任された年に入学した我々は、藤崎先生の41年間の最初の1歩から3年間お世話になった学年です。

3時間の会の中で各々話に花を咲かせ、藤崎先生の「41年間の振り返りとこれから」についてのスピーチをお聞きし、矢野先生・小林先生の一言も頂き、あつという間に3時間が過ぎてしまいました。2次会にはいつものようにほとんどの人が残り、さらに若さを誇る人たちは、朝3時過ぎまでカラオケで「高校時代」にタイムスリップをしたようです。

次回は、我々の還暦と小林先生の傘寿を迎える2017年の開催を予告してお開きとなりました。参加してくれたみなさんがとうございまして!今回、参加できなかった方々、次回の参加をお待ちしてい

ます!

幹事・松永伊知郎・小坂橋ますみ・高垣真喜



『藤崎堅信先生の定年退職を祝う会』 H75 H・I組同窓会 2014年5月17日於: ホテルザエルシイ町田

1969年 高校同窓会

B組 北村 亮

4年ぶりの学園同窓会をJR町田駅そばのザ・エルシイ町田で開催しました。(9月14日)

出席者数91名(内、先生方7名)で過去最大規模の同窓会に成りました。早世された同窓生21名の名を読み上げ、佐川先生に追悼ミサを執り行っていたきました。

聖歌隊の同窓生の指導の下、校歌を3回も歌いました。感謝の気持ちを持ってよかつたなと思えました。

《出席者のアンケート・「メント」

☆名札に当時の写真があつたのはとても良かったと思います。歌や演奏、変身企画等準備が大変だったでしょう。ステキな同窓会にして下さった幹事さん達、本当に有難うございます。

☆写真付き名札からダウンロードできる写真集まで、こんなに手にかけて下さった同窓会は初めてです。展示写真、映像懐かしかったです。企画はどれも面白かったです。特に音楽集とファッションチェックが良かったです。幹事さんのご苦労は大変だったと思います。本当に有難うございました。

☆当日の調子が良ければと思っておりましたが、ラッキーなことに具合が良かったので出席、先生や皆に会うことが出来、とても楽しかったです。夜になると出席が難しくなるので、15:00-18:00良かったです。楽しんで時間を有難うございました。準備委員の方々に感謝申し上げます。お疲れ様でした。



69年桜美林高校学年同窓会 平成26年9月14日

昭和41年高校卒業 同窓会報告

小椋 行夫 (66高校)

3月21日、22日早咲きの桜の咲く桜美林伊豆高原クラブで昭和41年高校卒業の同窓会を開催しました。参加者は39人と見込みより少ない人数でしたが全員宿泊で、全館貸切の同窓会でした。60歳の時開催した同窓会以来5年ぶりの再会で変わらぬ元気を讃え合いました。



1次会は金子君が製作してきた卒業アルバムの写真プロジェクトで撮影しながらの宴会です。A組からJ組まで10クラスの全員の写真が次々と映し出され、47年前のことが思い出され話も弾みまわりました。あつという間に予定時間が過ぎてしまい、輪になって校歌を

歌い1次会を終えました。全員宿泊なので帰りの時間の心配はありません。2次会は2階のサロンに持参した飲み物、おつまみ、果物をお世話になった先生方の話、クラブ活動の話、今回来なかった人の消息、すでに他界した人の思い出話など話は尽きません。ここでも時間まで懇談し次は3次会です。3次会は野球部の人たちの部屋にだれ込みました。今回野球部は7人来ており2部屋が割り当てられています。ここでも話は尽きませんが、0時を回るころになると一人二人と自室に戻る人が増えました。

全館貸切の同窓会は周囲に気を使うこともなく十分楽しんでとてもよかったです。伊豆高原クラブの人たちも親切に対応してくださり満足のゆく宿泊同窓会でした。翌日朝食後次回の元気を再会を誓い合い散会しました。出席された皆様、幹事の皆様、伊豆高原クラブの皆様ありがとうございました。

1983年 高校同窓会 30周年大同窓会

齊藤 真理子 (83高校)

10月12日ホテルラポール千寿閣にて、初の同窓会を開催いたしました。



高校を巣立ってちょうど30年。

高校から続く親友達とたまに会う事はあっても、同窓会となるとなかなか集う機会がありませんでした。そんな折、年明け早々に同窓生の訃報があり、これまでも担任の一人の大川道代先生や7名の同窓生の永眠者がいる事を思い、30年の節目でもある年に、大切な仲間達と集まりたいという気持ちが強くなりました。30年ぶりの初の同窓会でしたが大勢の方の協力を得て、住所不明者も沢山知らせてくれ、350名程に案内状の発送が出来ました。

当日は先生方8名、同窓生121名が集まり、歓声があちらこちらであがる中、青春時代に戻って思い出話をしたり、近況報告をしたり、学校紹介やスライドショーなどもあり、あつという間の2時間でした。2次会にも73名が残りまして、3次会も終電を逃すほどの盛り上がりでした。

30年もの月日が経っていても、一瞬であの頃に戻ってうちとけて仲間と話せるのは、良いとこ悪いとこ解ってくれていて、飾る必要がないという安心感があるから。同じ時を過ごした素晴らしい仲間達に再会できて、参加者全員が満ち足りた思いで家路についた事でしょう。きっと永眠された方々も目を細めて楽しい様子を見守ってくれていたと思います。

また30年後とは言わずに、今度は数年後に機会を作って同窓会を行おうと話しました。同窓生の皆さん、またきつと元気に再会しましょう。

大学陸上部・箱根駅伝予選会 初出場 大健闘29位!

10月18日(土)立川の昭和記念公園にて行われた箱根駅伝の予選会に初出場しました。できたばかりの陸上部で1年生だけというチーム構成でしたが、真也加・ステファン監督のもと48チーム中29位



トップ集団を走るラザラス・モタンヤ選手

という大健闘(読売新聞)の成績を残し、数年後の本選出場へ期待を持たせました。

同窓会からも応援に駆け付け、ケニアからの留学生ラザラス・モタンヤ選手他躍動する選手たちの姿を目の当たりにすることができましたが、他大学の卒業生の数や旗の多さを見ると、来年はもっと多くの現役生や卒業生に応援に駆け付けてもらえるよう、告知に努力したいと思いました。「同窓会だより」はもとよりホームページにもお知らせしてまいりますのでご協力をお願いいたします。



力走した選手たち

社会福祉研究会OB会

内桶 孝雄 (85大中)

今年の6月8日、町田の中国名菜 翠園で、社会福祉研究会OB会を開催しました。会を創設された先輩方や、点字を教えてくださいました先輩など、78年度から88年度卒業までの部員が総勢30名！久しぶりに集まりました。

何十年ぶりの再会という部員もいて、「えつと〜?」と、顔や名前を思い出すのに時間がかかる人もいましたが!?! つかしい時間を共有した仲間との再会ということで、空白の時間などすぐに吹き飛びました。「さつきまで部



活をしてみたい!」との声があり、すぐに打ち解け、くつろいで盛り上がりました。

当時の部誌や合宿の写真など、懐かしい品々を持ち寄ってみんなで回し見したり、合宿で点字練習をしたことや手話で歌を習い発表したことなどの思い出を語り合ったりと、話は尽きませんでした。

当時は地味なサークルに思われていたかもしれませんが(?!)、週4日の学内活動の他、バット博士記念ホームや鶴川学園での労作活動、障害児童のための子供会、ドーマン法機能回復訓練の手伝いなど、各自が興味にあったボランティア活動を活発に行いました。短大の部員も大学の部員も、それぞれ充実した2年、4年を過ごしたサークルでした。卒業後も福祉の道に進んだ仲間も少なくありません。

当日は予定外の3次会まで開かれ、深夜までおおいに盛り上がりました! 今回、参加できなかった仲間もいました。再度集まることを約束してめでたくお開きとなりました。

感謝の誌代

- 10,000円 村田知英子
- 5,000円 吉澤 明子
- 5,000円 井馬 栄一
- 5,000円 新森百合子

特別会費御協力について

同窓会規約により、卒業後十年経った同窓生に一口五千円の特別会費のご協力をお願いしております。それにともない「同窓会だより」では納入頂いた方の氏名を掲載しております。特別会費は同窓会運営の大切な財源になっております。未納の方、これから該当される方、皆さまのご協力を宜しくお願い申し上げます。

特別会費御協力者一覧

- 伊東 茂治 83大経
- 石川 敏 83大経
- 井上富美子 83短家
- 森 智子 83大総
- 小林 休 83高校
- 野中美樹子(佐藤) 93大英
- 松村 祐希(坂本) 93短英
- 岩下 浩 83大経
- 森口 修三 03院人
- 山岸 久夫 83大経
- 佐伯美智子 83大英
- 安藤 節子 03院言

訃報

- 阿部貴美子 83大商
- 秋本 恵子 02高校
- 山岡 一富 83大商
- 結城 芳子 64短英
- 蒲生 晃子 83大英
- 青野 玲子(山崎) 93大商
- 出家 三士 83大商
- 濱中克比古 70大英
- 谷合美佐子 93大英
- 崎濱 清子 83短英
- 佐川 俊也 教員 14・09
- 熊澤八也子 職員 14・08
- 吉沢 勝 74高校13・06
- 河井 正敏 54中学13・12
- 月館栄子(木村) 82短英13・08
- 石井芳江(葉坂) 83大経14・04
- 馬場季美江 73短英13・11
- 小川 隆通 59短英14・04
- 村木 淑子 77短家
- 片桐芳枝(小山) 65高校12・08
- 大村 一也 50中学14・04
- 竹下玉枝(田所) 48中学
- 輪違いずみ(永田) 83短家
- 村井 良 55高校14・07
- 金子 幸雄 68高校14・01
- 久保田 香 69高校08
- 熊井 和子 69高校13・08
- 元村郁子(藤原) 69高校
- 中 稔 69高校
- 中村 光男 69高校11
- 横山 敏夫 69高校11
- 交告 日生 69高校11

() 内は旧姓

【学園からのお知らせ】

「遺贈による寄付制度」

遺言書作成のアドバイスから遺言書の保管、遺言の執行まで信託銀行が一貫して行う遺言信託を利用することにより、桜美林学園への遺贈を希望される方々の思いを円滑に実現することが出来ます。

募金担当(042-797-9977)までご一報くださるか、提携している三井住友信託銀行へ直接ご相談ください。三井住友信託銀行 相続遺言相談デスク 0120-1181-536 詳しくは学園ホームページで、または「桜美林遺贈」で検索。

結婚しました



掲載ご希望の方がおられましたら、その旨お知らせ下さい。

- 山口 章雄 48中学14・08
- 宇佐美しげみ(山口) 81短家
- 渡辺 政光 77大商
- 米田 博江 73短家14・05
- 佐藤幸代(松永) 64短家14・06
- 江藤八重子(宮野) 66高校14・09

◇御嶽山にて、被災された同窓生がいらつしやいます。謹んでご冥福をお祈り致します。

祝発会！ 新たに兵庫支部が誕生しました！



8月23日(土)、芦屋マリナーナ内 レストラン マーロツソにおいて、兵庫支部発会式が行われました。23名の同窓生、学園関係者が集まり、支部長に選任されたバルク良子さん(57短英卒)のもと兵庫支部の発会を祝いました。

広げよう

オビリンナーの輪

2014年4月～9月
支部会開催報告



目の前に海が広がり、白いヨットが浮かぶ、おしゃれなレストランで兵庫支部発会式が行われました。桜美林で過ごした年代が異なる卒業生たちが、それぞれの思い出を語り、懐かしい先生方の話題で盛り上がりました。アットホームな雰囲気の中、歌あり笑いありで、楽しいひと時でした。

レストランでの食事の後、バルク夫妻が運営されている、インターナショナルスクールへ移動し、スクール内を案内していただきました。バルク夫妻のオフィス兼プライベートルームで、再び歓談を楽しみました。初対面、初参加のメンバーもすっかり打ち解け、桜美林に通ったという共通点だけで、こんなにも楽しい時間を共有できたことに驚きと共に感謝の気持ちでいっぱいです。また、一番印象に残ったことは、発起人のバルクさんをはじめ、50代、70代の方々のパワーとエネルギーに圧倒され、刺激を受けたことです。知り合いがいない中での参加でしたので、最初は不安でしたが、今回参加して良かったです。

女性参加者(00大國卒)より

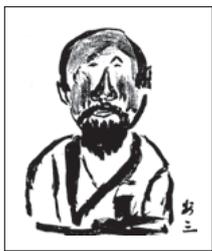
滋賀支部

2014.06.14

6月14日(土)、滋賀リ・ユニオンをホテルニューオウミにて開催しました。

第4回目の今年は、例年高島市内で行っていた会場を琵琶湖の向かい側 近江八幡市へ移しての開催。いつもと違う地の利で多くの参加者を期待したものの少人数での会となりましたが、学園の昨今の様子に自分の思い出話を重ねて話しは弾み、学生時代に戻ったかのような楽しいひと時となりました。また、今回は近江兄弟社の池田学園理事長がお見えになり、安三先生とW・M・ヴォーリズさんとの出会いについてお話し下さしました。

清水安三先生の生まれ故郷でもある滋賀支部では、安三先生のお誕生日(6月1日)を記念し、毎年6月に支部会を開催する予定です。滋賀県、並びに近隣にお住まいの同窓生の皆さん、ぜひ一度足をお運び下さい！



滋賀リ・ユニオンへご参加の皆さんから一言メッセージをいただきました😊

(昔の話ですが…) 文哉館のうどんがとっても美味しかったです。(76大中 山本 稔)

清水安三記念館へぜひお立ち寄り下さい。お待ちしております。(66短英 一井久子)

野球部に所属の頃は、ウォーミングアップでよく復活の丘を走りました。

(90大商 野田幸雄)

桜美林の思い出、安三先生の思い出、町田の思い出。すべてが大事。

(85大商 大澤規夫)

近江兄弟社学園、池田理事長にご挨拶いただき、また素晴らしい時間を過ごすことができ感謝です。(77大経 岡本三四二)





ホテル 横浜キャメロットジャパンにて、第7回横浜リ・ユニオンを開催しました。参加者は総勢37名。年齢層も幅広く、学園生活時代の話から自分の子供たちの進学問題まで様々な話題に花が咲きました。

田中支部長は「もっと若い人たちが参加し易い会を目指したい。新しい参加者を増やしていくことが今後の課題です。」と挨拶の中で話され、今後更に横浜支部の活動に力を注いでいく決意を語りました。

来年は更に多くの皆様のご参加をお待ちしております。

横浜支部
2014.09.06

横浜リ・ユニオンへご参加の皆さんからひと言メッセージをいただきました😊

- 第7回横浜リ・ユニオンに参加しました。楽しいです。皆様参加しましょう。(91 大商 堀井雅幸)
- 川村先生お元気ですか。お会いしたいです。(78 短英 中山克枝)
- 色々な昔話ができ元気になりました。またぜひ参加したいと思います。(90 大経 博山広忠)
- 只今、家族がKLに移住しています。将来は娘を母校に留学させたいです。(84 大商 ガッチャン)
- 待望館のサービスカレーが忘れられません。(86 大中 山本美浩)
- 横浜リ・ユニオンに出席してとても楽しかったです。(86 高校 岩下由美子)
- 久々に懐かしいお話を聞いて、とても楽しかったです。またよろしく！(82 高校 関根朋子)

「えーこんなに変わったの!」「すごいねー!!」

学園の最新映像を見ながら、驚きの声があがりました。そして「私たちの頃はね…」とタイムスリップは続きます。

今年の北海道支部会は、タブレット端末を導入。目の前に映し出される光景への感嘆ともに始まりました。

懇親会の前には、新幹事から出された議案について意見交換が持たれました。北海道は広いので、参加者をどうやって増やすのかなど、いろいろな議題が40分近く話し合われました。道産子気質なのか、オベリンナー気質なのか、印象は「みんな真面目だねー」です。

そして喉が渴いたところで乾杯。一気に宴会モードになり料理の追加、時間延長と夏の一夜は盛り上がりを見せました。もちろんここでは終わらず、ピアノの調べを聴きながらの二次会へと足を向けました。

参加者9名。今回は話しに夢中になり過ぎ写真を撮り忘れてしまいました。次回に乞うご期待!

加藤 崇 (69大英卒)

北海道支部
2014.07.26

群馬リ・ユニオン開催案内

日程：2015年1月31日(土)～2月1日(日)
詳細はHPをご覧ください!

千葉リ・ユニオン開催案内

日時：2015年2月7日(土) 17:00～
会場：ホテルニューオータニ幕張
会費：¥7,000-

大阪リ・ユニオン開催案内

日時：2015年2月15日(日)
詳細はHPをご覧ください!



同窓会ホームページトップ画面で今後の支部会、また各クラス会、クラブOB会等の開催情報を掲載しております。ご覧ください。

中山 克枝 78短英

(神奈川県藤沢市)

いつもありがとうございます。息子は社会人、娘も大学生になりました。卒業して36年、結婚し28年、月日の流れのはやさを感じます。なかなか何えず大変申し訳なく思います。川村先生お元気ですか。年賀状お出ししても戻ってきまして、お会いしたいのですが。

春日 省二 74大経

(福島県郡山市)

大学の発展を大変嬉しく思います。東日本大震災から三年経過し、福島県にお住まいの方、まだまだ大変な状況です。昨年七月郡山にて卒業生の方との会が催され有意義な日を過ごすことが出来ました。今後共大学の更なる発展と皆様方の御健勝を祈っております。

高橋 幸枝 崇貞19

(神奈川県秦野市)

桜美林創設時より安三先生と仕事をし、現在97才でもかく現役で仕事をしています。北京で安三先生に医者になれとすすめられ、帰国、福島大学に入学、医師となり、在学中終戦となり、桜美林診療所を開いたのです。色々話しはつきませんが取り急ぎまだ生

きている報告です。

髙田 康毅 83大中

(埼玉県さいたま市)

母校からの便り、いつも楽しみにしております。年を重ねるごとに、発展してゆく姿に卒業生として励まされています。現在も東京の華人教会で牧師をしつつ、少しは安三先生の足跡に倣っているのかなと考えております。いつかはリ・ユニオンに、と願っているのですが、第1土曜は教会の定例会議があり、今年も失礼致します。母校が神の恵みにより益々発展することを祈念しつつ：

中田 吉紀 81大中

(千葉県柏市)

昨年「桜美林大学・短期大学社会福祉研究会」OB会が久しぶりに開催されました。町田中国名菜翠園で懐かしいかつての同志が想いの写真や発行物「ひよこ」を持ち寄り、青春の時に「タイムスリップ」しました。主に1978年、1984年位までに在部した仲間。私はこの部を通して障がい児者と触れ合い、それが肢体不自由教育の道を開く契機となりました。大学を卒業して33年、やはり同好の仲間との目的に向かつて活動を共有した

体験は生涯の宝となっております。学友との絆を今後も大切に生きていきます。幹事の方有難うございました。

田村 和子 73短英

(東京都狛江市)

いつもおたよりありがとうございます。191号の編集後記に川村健爾先生がご健在、お元気と伺い、とてもうれしくなりました。60才ぐらいでトロトロしてられないと思いました。子供達も一人立ちし、夫と二人仲良く過してゆきます。筋トレ、茶道、エレクトーン、ピアノ、マリンバ、キルトと私がんばっています。夫は…。どなたか60のおじさん(おじいさん?)の仕事以外の生活、教えてください。

百瀬 俊子 70短英

(長野県松本市)

在学当時、伊豆高原クラブ(当時伊豆セミナーハウスと言ったと思う)と共に、長野県の小諸に小諸山荘もあってそこで一泊した時、安三学長先生もおいでで話を聞いたり、安三先生と握手して頂いた先生の手の感触は忘れられません。他の大学だったら、学長先生の顔も知らなかったとか聞くことがあるので、桜美林は家庭的であたたかい学園でした。今でもずっと続いていると思います。

益々のご発展をお祈りしています。

細谷 朋子 01大(ビジネス)

(茨城県ひたちなか市)

22歳で卒業して、今年で35歳。大学生だった頃を今でも鮮明に覚えています。もう13年前のことなのですね。昨年、主人の仕事でドイツにて1年間暮らすという貴重な経験をしました。驚いたことに現地で大学時代の仲間と再会。はとも素敵で自信に満ちていました。他にも同級生や仲間たちが海外で活躍している話を聞くこともあり、とても誇りに思います。私も更に向上心を持って頑張りたいと思います。

青木 寿美子 76高校

(香川県高松市)

いつも同窓会だよりをお送り頂きありがとうございます。夫の転勤で18年ぶり二度目の高松です。住所変更が遅くなり申し訳ありません。何度も転送していただき(もう1年8ヶ月高松の生活をエンジョイしております。)やっとなんとする有様、すみません。以前、高松でお世話になった友人に、マシオン捜しから、引越のお手伝いまでして頂き、涙が出る程嬉しかったです。当時、子供が幼稚園の再会で、毎月女子会(?)を開

き、お互いのパワーをもらっております。友達は財産・宝です。

野口 真紀 96大國

(東京都杉並区)

会社内で桜美林卒の人を見つけたり、子供の通う小学校のPTAでオビリンナーを見つける度に意気投合しています。学部や卒業した年が違っても、同じキャンパスで学んだ仲間に出会えると嬉しいものです。桜美林が大好きです。

奥山 遙 95高校

(大阪府茨木市)

藤野先生、長い間おつかれ様でした！先生の歴史の授業が大好きでした。ありがとうございます。

和田 幸子 83短英

(秋田県雄勝郡)

拝啓 新緑の候いつも会報をお送り下さってどうもありがとうございます。あまりTVを見ることのない私ですが、朝のドラマ「花子とアン」を久しぶりに見るようになりました。主人公の志の高さや、周囲の応援して下さるあたたかなまなざしに、自分の学生時代を重ねて思い出しております。二年間の短大生活で出会った友とは、お互いに帰郷してからも、結婚後もおつきあいが続いております。この度の191号10ページはありがたい内容でした。今後とも、皆様の健

康が守られて、母校が益々発展してゆかれますように、お祈りしております。 敬具

清水 和俊 94大國

(長野県大町市)

いつもありがとうございます。プロの翻訳家への作業をしています。辞書で英文と日本語を見て理解して暗記します。これでは、English Businessもあがったりです。日本語は、又辞書で意味を理解し暗記します。これが土台です。アメリカ地域研究(エリアスタディーズ)と英文学の数冊も丸暗記します。基礎ができたら人文、社会、自然のジャンルを問わず枠をこえて英文と日本語で応用します。桜美林学園様には、本当に心より感謝しています。すみません。いつか、安三先生のように、世界へ向けて、Love and Peaceを届けられるようになりたいです！桜美林学園は、最高です！

小山 昌子 72短英

(長野県北安曇郡)

同窓会だよりが届くたびに若かりし頃の事を昨日の事のように思い出して現代の進化に昔を懐かしく思い出しています。人々との関わりや先生方との思い出、卒業での別れパーティーなどかけがえのない思い出がいっぱいです。同級生は今どんな暮らしをしているか気

になつています。お互い年はとつていますが...

石川 昌代 74短英

(東京都町田市)

藤野先生、長い教員生活無事に終わられお喜び申し上げます。先生は私が、高三(S47年4月)の時の学年に初めて赴任されました。若くてパリパリ「頑張ってやっつけていくぞー」と感じる程、パワーいっぱい先生でした。卒業時に先生から一言アルバムに書いていただいた事を思い出して見ました。(抜粋)君の行かんとする道は、遠く長い平らな所もあれば坂もある茨の道もあるかもしれず、この自分の道を素直な心をもつて前進して欲しい(S48・3・8)42年前のことですが、素直な心を持つ事の大切さを改めて感じました。ありがとうございます。最後に先生が再び教壇に立っていらっしゃる耳にした時には藤野先生らしいなと思いました。歳を重ねますと同窓会だよりの重さを感ずる下さった母校に特別の思いが増すばかりです。感謝の気持ちでいっぱいです。

明間 加寿子 80大経

(神奈川県川崎市)

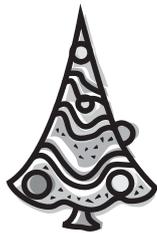
マレーシアより5年間過ごし日本へ戻りました。日本では、介護というものが待っていました。落ち

着かない日々を送っていますが、あれやこれやと一つ一つ毎日こなしながら過ごしております。いつも同窓会だより楽しみにしております。

大貫 章 77高校

(千葉県白井市)

昭和53年高校卒です。(すでに退職されているかと思いますが)国語の武内先生が担任のクラスでした。先日は「同窓会だより」を送っていただき有難うございました。縁あって今は、千葉県在住です。今後ともよろしくお願い申し上げます。



園田 美穂子 79高校

(東京都江戸川区)

いつも楽しみにしております。現在、日本画家として活動しております。月刊「武道」(日本武道館発行)の挿絵の仕事をしております。以前桜美林高校の剣道部のお話を連載しておりました。伊藤先生や友人の名前を見てとても懐かしく思いました。近日中に自誌を送らせて頂きます。

高橋 祐之 79大英

(千葉県千葉市)

同窓会だよりをお送りいただき

ありがとうございます。桜美林大学を卒業して早いもので34年が経ちます。群馬支部リ・ユニオンの写真の中に二人の同期が映っておりとても盛り上がりがある姿にホッとしました。機会がありましたら今度、立ち寄りしたいと思います。

中正 和佳子 68短英

(岩手県滝沢市)

短大英を卒業してから45年になりました。いつも届く同窓会だより等に桜美林の空気を感じて大変うれしく思っています。いつか必ず訪れたいと思っています。

山崎 靖子 79大商

(長野県上田市)

同窓会だよりをいつも送って下さりありがとうございます。楽しみに、いつも拝見しております。母校が発展していること、とても誇りに思っております。先日大学時代の友人を亡くしてショックでした。今いる友人を大切にしたいと思えました。皆様の御健康と、ますますの発展をお祈りしております。

五木田 淳 05大言コミ

(千葉県市川市)

定期的なこの同窓会だよりを楽しみにしています。卒業してから早いもので8年が経ち、足を運ぶ機会も時間もなくなっています。

当時の気持ちがい出され、初心に返る良い機会となっております。近くに伺った際はフラッと寄り添って頂きたいです。母校の活気はやはり嬉しいものですね。今後も楽しみにお待ちしております。

浅井 真理 68高校

(東京都府中市)

同窓会だより、毎回楽しく懐かしく拝読しています。学園を巣だつてから、40年以上の月日が過ぎましたが、今も色々な出来事は私の宝物として、心に残っています。これからも、学園のニュースを楽しみにしておりますので、宜しくお願い致します。古稀の礼拝に出席するまで元気でいたいと思っています

齋藤 香里 08大(ビジネス)

(東京都小金井市)

2009年に卒業した者です。結婚して子供も産まれました。もし又大學生に戻れるのなら当時の夢だったCAになりたい。目指したいです！

加松 琴子 11大(リベラル)

(神奈川県相模原市)

桜美林大学卒業後、韓国ソウルの大学院へ進みました。只今、韓国語教師、外国人向けの日本語教師目指し、勉強中です。頑張ってます。まあゝす。

中高文化祭に参加して

行事企画委員長 藤田学

秋晴れの9月20日(土)、21日(日)、「新華繚乱」のテーマのもと、第47回桜空祭(おおぞら祭)が開かれました。天候にも恵まれ、父母、地域の方、そしてこれから桜美林への進学を考えて下っている親子、多くの方々と賑わっていました。同窓会では、毎年恒例の桜美林グッズの販売ブースを設け、パネル展示や「安三先生と桜美林の歴史」のリーフレットを配り、参加させていただきました。



例年通り、桜美林グッズを仕入れ、売上金の11万1千750円全額を「中高講堂建設資金」に寄付致しました。中高の発展と生徒たちの思いが桜空に届きますようにと一同祈っています。



☆同窓会では、中・高後援会と連携の強化を計るという点からも2015年の中・高文化祭前に、卒業生に献品、バザーの提供品をお願いを呼びかけようという話がまとまりました。詳しくは、2015年春の同窓会だよりでお知らせしていきます。ご協力宜しくお願い致します。

桜美林大学祭

11月1日、2日、第48回桜美林大学祭が開催されました。

今年のテーマは「桜人」(さくらんちゅ) 桜美林のすべての学生



が大学祭の主人公であるようにとの願いが込められています。毎年少しずつ流行りがあるように感じる模擬店、中には積極的に呼び込みを行う団体もありとても賑やかでした。店舗には地域ブースも設けられ、測野辺にあるパン屋さんが揚げパンを出店協力してくださいました。



キャンパス内2カ所に設置されたステージでは様々な発表が行われ、学生のみならず保護者や訪れた方たちも楽しんでいました。

同窓会では同窓会室前に清水安三先生ならびに郁子先生の写真パネルを掲示、室内では恒例のお茶サービスを行いました。ご夫婦共にオビリンナーでお嬢さんが現役学生という同窓生は、「今日は東名を走ってやって来ました。自分の学生時代とはだいぶ様子が違ってきましたね。学内で飲酒が禁止になったことが大きな違いになっていると思う。」と話しておられました。

いろいろな活動発表のみならず、来場者の安全を守るため横断歩道での横断を声を枯らして呼び掛けていた学生、人影も少なくなった会場で夜遅くまでゴミの分別をしていた学生、こういった実行委員としての裏方経験も将来必ず役に立つと感じました。

ホームカミングデー

大学祭と日を同じくして、大学と同窓会の共催による「2014ホームカミングデー」が荊冠堂に於いて開催されました。

総合司会は短大家政科卒業の紙芝居師さるびあ亭かーこ。さん。5回目を数える今回は、例年通り2部形式で行われました。第1部はオープニングセレモニー・パネルディスカッション。キリスト教センター土橋敏良牧師による開会祈祷の後、同窓会会長 佐藤誠一郎氏のご挨拶を申し上げました。

続いて学長の三谷高康先生に、現在の大学が抱える問題、向かおうとしている所、昨今の学生の活躍の様子などについて詳しくお話しいただきました。桜美林大学クワイヤールの学生の歌声に合わせて、参加者全員で学園歌を斉唱。心が一つになったような気がしました。

休憩後のパネルディスカッションは「桜美林の現在、過去、未来

「政界で活躍する卒業生」というテーマのもと、衆議院議員の菅野さちこ氏、東京都議会議員の小磯明氏、横浜市議会議員の横山正人氏に熱く語っていただきました。政治の道を志す原点が桜美林にあったこと、小磯氏が教育実習生として指導した高校生が横山氏であったというエピソード、桜美林のあたたかい教育が今の自分の基礎となっているなど、学生時代の思い出と母校愛に溢れたお話にあつという間に時間が過ぎました。また、現役の学生に対しては自分の良さを信じて積極的に行動して欲しい、これからは卒業生がセールスパイソンとして桜美林の素晴らしさを広めて欲しいなど、注文も提示されました。お三方の今後のご活躍を祈念いたします。



ラグビー部OB会



尾作 英明 (73 高校)

平成26年7月13日(日)、現役とOB会の合同練習、交流会、総会を開催しました。

午前中は、桜美林の桜グラウンドにて現役の練習にOB会も参加しました。今春卒業したOBも含めて多数のOBに参加いただき、熱い指導が行われました。練習の最後には現役とOBの合同チームで試合を行い、時間を忘れて楽しめました。女子マネージャーさん、いつもサポートありがとうございます。現在部員は15名ですが、更なるパワーアップの為にこれからも協力して行きたいと思えます。



午後は、桜カフェで現役メンバーとの交流会とOB会総会を開催しました。交流会では、現役メンバーに自己紹介と決意表明をしてもうもらいました。その後佐渡会長の挨拶、そして恩田名誉会長からは

「桜美林ラグビー部は創部から53年経っていて、300名以上のOBがいる」との貴重なお話も伺えました。今後のラグビー部の為にも、創部55周年記念事業を行えるよう現役へのサポートを中心にOB会の更なる活発な活動を再確認しました。総会は議事は全て承認され、役員改正において 監査役に新任で 汝谷健一さん(平成2年度卒業)が選出されました。

総会終了後は会場で懇親会を行い、長くて有意義な一日を笑顔で締めくくりました。

OBの皆さん！是非一緒に活動に参加してみませんか？一人でも多くのOBの皆さんの参加を心からお待ちしています。

桜美林中学校 昭和63年度 卒業生 クラス会のご案内

このたび、桜美林中学校昭和63年度卒業生のクラス会を行います。懐かしい先生方もご出席いただけますので、年末ですが、ご都合のつく方はぜひご出席ください。参加いただける方は左記幹事までご連絡ください。

日時：12月27日(土) 16時～18時30分

会場：小田急ホテルセンチュリー 相模大野フェニックス 相模原市南区相模大野3-8-1

相模大野ステーションスクエア8階 小田急線相模大野駅直結

TEL：042-767-1111(代)

※当日は同一ホテル内で二次会も予定しております。

会費：10,000円

連絡先：西原満(旧姓：筒井) nitsunishiraza2480@gmail.com

忍 美和(旧姓：藤村) oshimiwa@gmail.com

同窓会では、同期会・クラス会・クラブ等に通信費の補助をしております。ご予約のある方は同窓会室までご連絡下さい。 042(797)1632

幼稚園の秋



園長 羽根田 実

秋はスポーツに、読書に、そして何よりも食欲に…と何をしてても絶好の季節ですが、幼稚園の秋は楽しい行事がいっぱいです。特に10月は稲刈りに始まり、運動会、お芋掘り、秋の遠足と笑顔に溢れる行事が続きます。秋の遠足は、毎年、年少児から年長児まで全園児と一緒に近くの小山田緑地まで参ります。今年も10月24日に実施し、ドングリや栗を拾ったり、草の斜面を段ボールで滑ったりと青

空の下で自然を楽しみつつ、秋の一日を満喫することができました。



草滑りでは、最初はみんなお尻に段ボールを敷いて滑っていたのですが、そのうちに、立ってサーフィンのように滑る園児、みの虫のように身体にまきつけて、ごろごろと回りながら落ちていく園児と、それぞれに楽しみ方を工夫して遊び始めました。決められた形ではなく、子どもたちが自由な発想で遊びを工夫したり、汗をいっぱいかきながら広大なスペースを走り回れるということは、どれほど豊かな育みにつながるでしょう。また、そのことが心身の発達にどれほど大切であるかは今更言うまでもありません。

聖書には、「主は必ず良いものをお与えになり、わたしたちの地は実りをもたらす」と記されています。そして、「主に望みをおく

者の行く手の闇を光に変え、曲がった道をまっすぐにする。」と約束してくださっています。

神様は私たちに必要なものは必ずお与えくださっていますことを改めて心に刻み、「あれもほしい、これが必要だ」と欲望のままに心を動かすのではなく、どんな時でも生かされている恵みに感謝しつつ、幼子たちのように笑顔を輝かせ希望をもってこれからも歩む者となりたいと願います。

清水安三先生 顕彰会 大学祭参加

11月1日創立者の生誕地、滋賀県高島市より「清水安三先生顕彰会」の皆様が参加され、学術館203号室にてパネルの展示を行いました。



郷土の偉人 清水安三先生パネル展 誕生〜崇貞学園〜桜美林学園

OBIRIN CLASS of '82 (81年度卒業桜美林高等学校同窓会)

参加していた先生方、生徒の皆様へ
おかげさまで81年度高校卒業の同窓会を
無事開催することができました。4年毎の
同窓会も今回で4回目となり北海道から鹿
児島までの70名が参加してくれました。先
生方、生徒の皆様、ご多忙の中本当にあり
がとうございました。

卒業から32年が過ぎましたので、まあそ
れぞれ経年変化？はありますが、面影はか
わらないものですね。誰もが笑顔で会話を
している光景は、皆が制服姿で「休み時間
の風景」に見えました。その時、ちよつと
「うるつ」としました。年々涙もろくなつ
ていませんか？「どーも！久しぶり」って
握手されて、こちらも笑顔で「おっ！どー
も」なんて挨拶するのですが、そのあと「あ
れっ？誰だったっけ？」なんてことも。身
に覚えはありませんか？

さあ〜みなさん！今回は55歳で迎える同
窓会です。ちょうど入学して40年目の年で
す。こんな計算
するとおじさん
とおばさんにな
ったなあと実感
してしまいま
す。きつと次回
がもつと楽しい
再会となつてそ
して、よりたく
さんの笑顔と物
忘れに？会える
ことを楽しみに
していたいと思
っています。最
後に「幹事のみ
んな、4年後、
またやろうぜ！」
81年度卒A組
加賀谷真



2014年度 学園人事

桜美林学園
総長・理事長
佐藤 東洋士

幼稚園	中学	高校	中学・高校	大学院	大学	大学	大学	大学	大学	大学	大学
園長	教頭	教頭	校長	部長	健康福祉学群長	ビジネスマネジメント学群長	芸術文化学群長	リベラルアーツ学群長	副学長	副学長	学長
羽根田 実	伊藤 孝久	高橋 賢一	大越 孝	BATTEN Bruce	山口 一	宮下 幸一	小林 信一	中條 献	李 光一	小池 一夫	三谷 高康

桜美林大学から史上初の プロ野球選手、誕生！

10月23日(木)、プロ野球ドラフト会議
において、本学卒業生の川相拓也さんが読
売ジャイアンツから育成選手枠2位で指名
されました。

川相さん
は、ジャイ
アンツ川相
ヘッドコー
チの次男で
あり、2009
年度に入学
(健康福祉
学群・健康



科学専修)、4年時にはキャプテンを務め
チームを牽引しました。

川相さんは記者からの質問に、「本当に
うれしい。自分の売りである堅実な守備と
走塁をアピールして、相手から嫌がられる
選手になりたいです」と決意を口にした。

プロフィール

川相 拓也(かわい・たくや) 1990年11
月25日、神奈川県生まれ。23歳。桐蔭
学園高から桜美林大に進学。
卒業後、2013年春から同大のコーチに就
任。今春のリーグ戦終了後に退任した。
50メートル6.0秒の俊足。174センチ、71
キロ。右投両打。

2014 桜美林 Xmas

ハンドベルCherry'sコンサート

11月22日(土) 15時00分〜16時00分 於：荊冠堂

クリスマス・イルミネーション点灯式

11月25日(火) 16時20分〜17時20分 於：荊冠堂

オビリン・クリスマス

キャンドルライトサーヴィス&クリスマスコンサート

12月20日(土) 17時00分〜19時30分 於：荊冠堂

桜美林教会(復活の丘)



クリスマス礼拝

12月21日(日) 10時30分

イヴ礼拝

12月24日(水) 18時30分

桜美林大学クワイヤーコンサート

12月6日(土) 18時00分〜20時30分 於：PFC(淵野辺)

元旦礼拝 2015年1月1日(木)

11時00分〜12時00分 於：桜美林教会(復活の丘)



桜美林学園では創立100周年に向けて過去の資料を集めて
います。ご協力頂ける方は同窓会室までご連絡下さい。



忍耐をして全き活動^{はたらき}をなさしめよ。
これ汝等が全くかつ備りて、缺くる所
なからん爲なり。(ヤコブ書1章4節)

清水安三先生愛唱聖句



晩年のお姿

小林 茂 (51高)

清水安三先生論説

日曜学校教師の
遭遇せる実際的問題

「基督教世界」大正7年(1918年)9月26日

清水安三先生の桜美林学園・桜美林教会
での説教・講演テープが完了しましたの
で、これからはお書きになったものから順
次掲載させて頂きます。戦前の原稿は旧假
名・旧漢字でしたので新假名・新漢字に書
き直したことをご了承下さい。

日曜学校(教会学校)の目的に対する尊
厳なる態度

日曜学校の目的の一つは、生徒の父兄に
接触の機を得て、その家庭を導くにある。
何たる不見識なる目的であろう。生徒を熱
心に指導するの余勢自ら溢れて、その家庭
に福音の種が蒔かるるものならば、それは
敢えて私のひんしゆくする処ではない。只
初めから家庭伝道を意識して生徒を利用す
る心持には全然共鳴することも首肯するこ
ともできないのである。

又日曜学校の目的の一つは、教会の青年
男女の信者をして教会の爲めに働かしむる
爲めの最初の階段であること。教会員の訓
練(チャーチ・トレーニング)は牧師にと
つては可成大きい問題であろう。けれども
日曜学校事業はこの問題と別問題であらね
ばならぬ。

その他日曜学校は何故大切な事業であ
るかということを高張する爲めに説かるる
副産的結果に眼そそぐことは飽く迄止め
ねばならない。そうして日曜学校は児童其
他の人格を尊重し、之が宗教教育にあつ
て他なきを知らねばならない。

教授と話し方

面白い話で生徒を集めようとする教師の
努力は近來漸く著しく見ゆるに至った。け
れども面白いという段になると、日曜学校
のお嘶は活動写真に及ばないこと、恰も牧
師の講壇が浪花節に競走できないと同様で
ある。又生徒を笑わせ喜ばせて、顔を曲げ
目をむき手を挙げ足を踊らせて、日曜学校
は面白いと言わせないならば、むしろ教師
は顔を紅にて彩り、赤禪の真裸で講壇の
上で逆立ちをすれば、生徒も笑えば拍手も

聞こえよう。教授法と話し方は上手下手に
はないのである。

要するに教師の信仰ある旨し難い人格に
よつて価値が定まるのである。沈黙の人可な
り、口吃る人更に良し。口重き人大いに妙な
り。この点においては大人に対してよりも更
に一層顧慮せねばならぬ。大人は神学生の説
教を聞いても理解の後に良くその朴素一寒生
の焰の信を味わうことが難しくは無い。けれ
ども児童は何となく強い何となく高い人格
がポツリポツリ溢るる言葉を其の身生涯忘れ
得ないものとするのである。面白い嘶には飽
き。笑うた後は鳥を手から放したように
ほかんとする。日曜学校は少なくとも笑わ
すよりも思わしめ、喜ばしめるよりも教師
になつたか、面白いから行くというよりも
行かねば神様にすまぬ心持を味わいたい。

一人から多数にせよ

どこの日曜学校も多くは五十名の生徒と
いう数は依然三年間同じように表われて居
つても、其の内容たる生徒の顔は殆んど変
わつてゐる。恰も氷れる河の底が、表面の氷
が変わらないけれども河の水は常に流れて
るのと同じである。これでは心細く思わな
い訳には行かない。私は日曜学校を根本的
に改造する爲めに、信者の児童の二三を集
めて、小さい群の児童礼拝を爲し、真に教
師と一つ心になつて共に祈り、共に願ひ、
礼拝の気分が湛よい、敬虔なる靈気が充滿
するに至つて、今一二名を之に加え、三名
四名と加えて行く時に、真に宗教気分を味
わしめ、神に接する心持を児童の脳裏に浸
み込ませるを得るのである。

現今の日曜学校は生徒の多きを望んで、
新来者を歓迎するために、祈禱の最中に

欠坤あり、喧嘩あり、ザアザアして居る。
児童には神を説くよりも、神学を教えるよ
りも、神に対する敬虔なる態度を以心伝心
抱かしむべきである。試みに、生徒が天長
節(天皇誕生日)の式にあつて、御真影(天
皇の写真)拝賀の際に、奉持する態度以上
に、神よと教師が祈る願ひに和して厳肅に
なるかと調べてほしいのである。

私は生徒をここまで訓練する爲めには、
教師の精神的準備と、生徒の増加を防いで、
百年大を爲すの勢を以つて、日曜学校を拡
大すべきである。之が爲には食堂の構造に
も依るうが、それは優に精神的準備ある教
師と訓練ある生徒は、荒屋の如き食堂をも
神の住む宮殿と爲し得ると信ずる。

何を教え何を話すべきか

日曜学校では可成多くの迷信が話され
る。旧約時代の宗教が教えられる。之は成
るべく止めたいと思う。例えばダビデゴリ
アテの話の如きそれである。神がダビデを
助けてゴリアテを助け給わなかつたという
問題と、世間の事実実際とは一致せぬこと
が多い。私はこういう問題は取扱いたくな
い。誰かが「神様、ドイツのカイゼルを一
日も早く殺して下さい」と日曜学校で祈つ
たという。私はこうした問題には囚はれず
して、むしろ「神様、戦争が早く止まるよ
うにして下さい」と祈つてほしいのである。

日曜学校は小学校の教える倫理道徳修身
美談を教えることも必要である。けれども
一週僅々一時間に何を教えねばならぬかを
考えて、重大なる一時間たるを認めねばな
らぬ。故に何を教え何を話さぬとも、敬虔
なる礼拝的心持に、児童を虜にすべきである。
なんじの若き日に、汝の造物主を覚えよ

伊豆高原クラブ便り

伊豆高原で、ゆっくりゆったり。

伊豆高原クラブの卓球室は、自由にご利用いただける人気スペースです。グループやご家族で盛り上がりつつ楽しんでいただいています。

2階のサロンとカラオケ室は、ゼミや研修会・グループの方々の懇親会場として、飲食物お持ち込みでご利用いただけます。カラオケ機をご利用の場合、宿泊の方は1時間無料にてご利用いただけます。

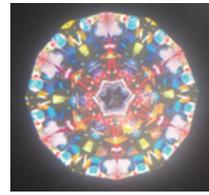
さて今回は、伊豆高原に沢山あるクラフト工房の一部をご紹介します。

個性豊かな陶芸の工房では、手びねりやろくろだけでなく、お洒落な文字やイラストを入れたりもできます。



庭カフェ

の蠟を型に流し込んで作ります。世界で一つだけの作品を、ゆつたりと作りにいらしてください。



アトリエロッキー万華鏡館



クラフトハウス



フラットクルー



リトルマイスター

同窓会特典つきプラン

【お値段そのまま特典つき】

- 一、ご案内通知の作成・郵送
- 二、出欠の受付・名簿の作成
- 三、伊豆高原駅から無料送迎
- 四、ご夕食に乾杯ビール付き
- 五、記念写真プレゼント

(10名様以上、70名様まで)

※70名様以上の場合立食形式となります。宿泊可能人数103名。通常料金の中に右記のサービスが含まれるお得なプランです。(ご案内ハガキ100枚まで無料)

伊豆高原クラブ宿泊料金

○大人(中学生以上・平日)

1泊2食：9000円

朝食のみ：7500円

素泊り：6500円

○学生(中学・大学生・平日)

1泊2食：8000円

(消費税込・別途入湯税150円)

週末・祝前日・ハイシーズン料金についてはホームページもしくはフロントまで。

※桜美林学園の学生・生徒には1泊につき3000円の補助が出ます。(ゼミ以外も可)

卒業生特別割引

卒業生様への割引がご用意しておりますのでご予約時にお申し出ください。

TEL・0557-5114846

E-mail club@obirin.ac.jp

http://www.obirin.jp/izucub

シャボテン公園へアチケットを先着20組様にプレゼント!

編集後記



この優勝旗のレプリカ(複製品)は桜美林高校野球部が一九七六年(昭和五一年)夏の甲子園大会で初出場初優勝した翌年、本物の優勝旗を返還した時に貰ったものです。

真中の図案をよく見て下さい。鳩とオリーブの葉が描かれています。これは旧約聖書の創世記一章八節に登場する、ノアが箱舟から放った鳩がオリーブの葉をくわえて戻って来たという故事に基づいています。

一番下に書いてある横文字、VICTORIBUS PALMAE(ビクトリブス パルマエ)はラテ

ン語で「勝利の棕櫚」です。これは新約聖書のヨハネによる福音書二二章一三節に記されていますが、イエス・キリストがエルサレムにお入りになった時、群衆が棕櫚(なつめやし)の枝を振って歓迎したという故事に基づいています。

何と甲子園の優勝旗には聖書の出来事が描かれていたのです。この旗をデザインした人はクリスチャンでしょうか。私は聖書の授業の時、この旗を高校の飾り棚から出して、教室で生徒に話し、生徒を喜ばせたものです。こんな説明が出来るのは日本中で桜美林高校だけです。何故なら、キリスト教主義学校が甲子園で優勝したのはうちしかありませんから。桜美林高校が日本中に出来る最高の誇りです。(51高 小林 茂)

八月の台風による広島市の土砂災害で被災された皆様にお見舞い申し上げます。

事務局より

12月25日(木)より
来年1月6日(火)迄
お休み致します。